



忍城

新春号

ミュージアム通信 No.24

博学連携展示

むかしのくらし

2月2日(土)～4月7日(日)



みなさんのおじいさん・おばあさんが子供のころどんな道具が使われていたのでしょうか。使っている道具、住んでいる家の様子、着ている服、いろいろなものが今と違ったり、もうなくなってしまったものだったりします。明治から昭和のくらしをみてみましょう。



体験展示コーナー

むかしのあそび

- ・けん玉
- ・お手玉
- ・すごろく
- ・ぶんぶんごま など

むかしの着物 むかしの農具



みてみよう! この資料!

「蚊帳にはいってみよう!」

蚊帳は、夏に使われた道具で、寝ている間に蚊などに刺されないように布団のまわりにつりました。

「正しい蚊帳の入り方」、知っていますか? 展示室では、実際に蚊帳に入ってみることが出来ます。



開館時間 午前9時～午後4時30分 (入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日 ほか1/15、25、2/12、22、3/21、22

(1/14(月)、2/11(月)は開館します。)

お問い合わせ TEL. 048-554-5911

●次号は4月はじめに発行予定です●

<http://www.city.gyoda.lg.jp/kyoiku/iinkai/sisetu/hakubutukan.html>

平成25年1月10日発行

編集・発行 行田市郷土博物館

〒361-0052 行田市本丸17-23

無料券

(小・中学生のみ)

有効期限

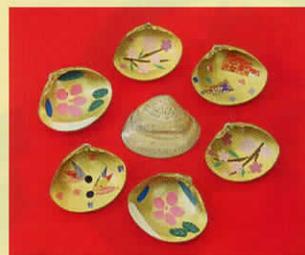
平成25年4月7日まで

体験学習のおしらせ

たいけん がく しゅうこうざ
体験学習講座

かい
「貝あわせをつくろう」
2/16(土)

うしがわ す え
ハマグリの内側に好きな絵をかき、
へいあん じ だい つつ あそ かい
平安時代から続く遊び、「貝あわせ」で
あそ
遊んでみましょう。
かんが
デザインを考えてきてね!



- 時間 午後1:30～3:30
- 定員 30名(先着順)
- 予約 可能(受付カウンター/電話 048-554-5911)
- ※予約いっぱいになることが多いのでご注意ください。
- 場所 郷土博物館2階会議室
- 費用 無料

- 【注意】
- ・5分前には必ずお越しください。
- ・小学生以下のお子様には大人の方が付き添ってご参加ください。(大人も参加できます)
- ・会議室の開場は午後1:10からの予定です。
- ・汚れても平気な格好でお越しください。

らうんじ・わーくしょっぷ
「むかしのくらし・あそび 体験会」
3/9(土)

どうく あそ たいけん
むかしの道具や遊びを体験してみましょう!

- | | |
|---------|----------|
| ★羽子板 | ★むかしのきもの |
| ★ふくわらい | <実演> |
| ★古式すごろく | ☆タワラ編み機 |
| ☆ベーゴマ | ☆むかしの農具 |
| ☆けん玉 | |
| ★午前・午後 | ☆午後のみ |

- 時間 午前10:00～12:00 午後1:30～3:30
- 定員 特になし
- 予約 なし
- 費用 無料
- 場所 郷土博物館 講座室
- ※参加は入館者のみになります。



博物館の展示資料No.4 紡錘車(小針遺跡出土) — 第3展示室 古代の行田

- ・紡錘車は、まん中に棒を通し、コマのように回して糸にヨリをかけるための道具です。
- ・平安時代ごろの住居あとの近くから出土しました。
- ・「女部鳥麻呂」という名前が彫り込まれていました。
- ・「小針遺跡」は、古墳時代～平安時代までつづく大きなムラの遺跡です。



女部鳥麻呂

ち 知識

Q 「はくがくれんけいてんじ」ってなあに?

A 「はくがくれんけいてんじ」は、「博物館」と「学校」が協力して(連携して)つくる展示のことです。博物館を学校の授業に利用するために、小学校3年生の「むかしのくらし学習」にあわせて、先生たちと協力してわかりやすい展示をつくっています。いつもの展示室とは違う、さわったり、体験したりする展示もあります。地域のくらしを知るために、博物館に来てみてください。



ラウンジ・ミニ展示

博物館の持っている郷土玩具(日本各地の伝統的なおもちゃや人形)を展示します。

「巳年の展示」

「えと」のへびの人形など

「学業成就! 天神様」

学問の神様である「天神様」(菅原道真)の人形など